

kanagawa ARTS PRESS

神奈川芸術プレス Vol.152

2|3
2020



撮影:池上直哉

CREATOR'S VOICE 171
コンスタンチン・リフシッツ
〈ヘートーヴェンへの旅〉

神奈川県立音楽堂 2020-2021 ヴィルトゥオーゾ・シリーズ
劇団四季ミュージカル「マンマ・ミーア!」3月28日(土)開幕!
共生共創事業 シニア劇団・ダンスプロジェクト 成果発表公演開催!

隔月刊:奇数月15日発行

ベートーヴェンは人の心から心へとつながる作曲家。
宗教的に愛されているソナタを演奏しているとあたかも旅をしているよう。
その新たな旅を聴衆とともに体感したい。

首都圏8館共同制作

〈ベートーヴェンへの旅〉vol.2 「悲愴」

神奈川県立音楽堂

コンスタンチン・リフシッツ

ピアニスト



コンスタンチン・リフシッツは、ロシア・ピアノの継承者として世界中で愛されている。彼は「真の天才」と称され、レパートリーはJ・S・バッハからモーツァルト、ベートーヴェン、ブラームスまで幅広く、さまざまな音楽家と共演して室内楽も行っている。超絶技巧をもつとせず自然に聴かせ、思慮深く内省的な音楽は根強いファンが多く、樫本大進と共演したベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲演奏では、作品が内包する狂気にも似た感情を打ち出し、絶賛された。

そんなリフシッツが2020年のベートーヴェン生誕250年を記念して、「ベートーヴェンへの旅」と題し、首都圏8館でピアノ・ソナタ全32曲を演奏するシリーズを行う。これは全曲を各ホールで3〜5曲ずつ演奏し、「音楽の旅」を行うという内容である。

——リフシッツさんは以前からベートーヴェンのピアノ・ソナタを演奏し、ヴァイ

オリン・ソナタなども多く演奏していますが、ベートーヴェンとおつきあいはどのような形で始まったのでしょうか。

ベートーヴェンのピアノ・ソナタとのつきあいは本当に長いですね。多くのピアニストがそうであるように、私もソナタ第19番と第20番から始めました。この作品49のふたつのソナタは、「やさしくかろやかなソナタ」といわれますが、けつしてそうではありません。弾き込んでいくうちに、徐々に深い内容に気付くことになりました。でも、子どものころはベートーヴェンはあまり好きではなかったんですよ（笑）。モーツァルトの方が、私にとっては入りやすい世界だったのです。

——それでは、大人になってからベートーヴェンの偉大さが理解でき、作品のすばらしさに目覚めたのでしょうか。

まさにそうですね。大人になってからピアノ・ソナタを徐々に弾くようになり、やがて私にとってなくてはならない、大切な作品になりました。2017年に台



コンスタンチン・リフシツ

Konstantin Lifschitz

1976年ウクライナ出身。5歳でモスクワのグネーシン特別音楽学校に入学、T.ゼリクマンに師事、その後A.ブレンデル、L.フライシャー、C.ローゼンにも学ぶ。リサイタル活動のほか、世界的オーケストラと、ロストロポーヴィチ、マリナー、ハイティンク、ノリントンなどの指揮者と共演。膨大な録音の評価も極めて高く、樫本大進とベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全集もリリースしている。ルツェルン音楽大学の教授を務める。



湾・香港で全曲演奏を行うことになり、最後に取り組んだのは第5番、第6番、第7番の作品10の3曲と、第24番です。そのときに香港大学で行われた「全32のピアノ・ソナタ」を弾くりサイタルが収録され、10枚組のCDが完成しました。

私は、ベートーヴェンは人の心から心へとつなぐ作曲家だと思っています。宗教的に愛されているこれらのピアノ・ソナタを演奏していると、あたかも旅をしているような気分になります。今回の〈ベートーヴェンへの旅〉というシリーズは、そうした意味合いをもって名付けました。この旅は、実際に歩みを進めてみないと何が始まるかわかりません。私は何かが起きると予感し、旅の終わりに新しい世界に到達した自分がいると確信しています。その新たな旅を聴衆とともに体感したいのです。

——今回は、各ホールで異なったプログラムが組まれています。その選曲に関しては、どのように配分されたのでしょうか。

8館ともにひとつのテーマをもとに組み立てたつもりです。作品のバランスを考慮し、調性を重視し、ホールごとに根底に何か同質のものが存在するように考えました。もちろん、あくまでも私の主観による解釈ですが、全32曲を演奏す

るにあたり、あらゆる文献を読み込み、資料やオリジナル楽譜を研究し、自分のなかにベートーヴェンのすべてが入り込むまで探求を続けました。そうした過程はとても楽しいものであり、知的欲求を促されるものでもあり、興味は尽きません。

——神奈川県立音楽堂では、ピアノ・ソナタ第2番、第7番、第12番「葬送」、第8番「悲愴」が組まれています。このプログラム構成に関してお話しただけですか。

ベートーヴェンのピアノ・ソナタは、いずれもすばらしいストーリーに満ちています。各館の組み合わせを考えるには、そのストーリーを重視し、メインの曲をまず決め、それと関連性をもった作品を組んでいきました。

神奈川県立音楽堂の場合は、やはり第8番「悲愴」がメインですね。これはベートーヴェンが名付けた表題ではありませんが、「悲愴」という名が人気を博す原因ともなっています。このソナタはとても斬新な構成と内容を備え、当時としては非常に衝撃的な作品でした。まるでオペラのような感じだと思つのが、いかがですか。私はいつもうたうように演奏したいと思っています。



コンスタンチン・リフシッツ

首都圏8館共同制作〈ベートーヴェンへの旅〉vol.2「悲愴」

2020年4月26日(日) 15:00 神奈川県立音楽堂

出演:コンスタンチン・リフシッツ(ピアノ)

ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第2番、第7番、第12番「葬送」、第8番「悲愴」

チケット発売中

全席指定 一般5000円 学生(24歳以下)2500円 シルバー(65歳以上)売切

特設サイト www.japanarts.co.jp/Lifschitz2020/

●街なかトークカフェ

4月12日(日) 15:00 yoshidamachi Lilly 参加料:2000円

講師:古屋晋一(音楽演奏科学者/医学博士) ナビゲーター:高坂はる香(音楽ライター)

お問合せ・詳細は音楽堂 045-263-2567 またはWebサイト「街なかトークカフェ」から

www.artspress.jpWEB
+a!このマークの記事
にはWEB版だけの
+αコンテンツも!

第1楽章はドラマチックで、物語の序章のよう。これから始まる劇的なオペラを暗示しているように感じます。第2楽章は美しい詩情をたたえたアリアですね。本当に美しい楽章です。そして第3楽章はロンドやコラールが登場して、ベートーヴェンらしいポリフォニックな構造を示します。

ピアノ・ソナタ第12番「葬送」は、ショパンがベートーヴェンの曲のなかでも特にこのソナタを好んでいたといわれ、レパートリーとして公の場で演奏することもありました。このソナタの第3楽章は「ある英雄の死を悼む」と記され、葬送行進曲をもっているのが特徴ですが、その悲愴感が第8番と共通していると考え、選曲しました。

実は、このソナタはだれにも献呈されていないのです。ベートーヴェンの時代から、作品をだれかに献呈するということが始まり、第8番はベートーヴェンの人間性と音楽性を高く評価して支援し続けたカール・リヒノフスキー侯爵に捧げられています。この献呈者を見ていくと、当時のベートーヴェンの交流関係、そして時代背景までをも知ることができます。だれにも献呈されていない作品は数少ないですよ。手元に置きたかった

のでしょうか。ちよつと謎めていますね。

——ピアノ・ソナタ第2番、第7番も、関連性をもった内容だと考えて組まれたのですか。

そうですね。第2番は初期のソナタですが、明るく華麗な雰囲気を用意、多分にピアノスティックな作品です。とりわけ第2楽章のラルゴ・アパッシヨナータは、ただゆつくりと情熱をもつて演奏するだけではなく、バス声部の上に美しい歌がうたわれます。第3楽章はスケルツォですが、ベートーヴェンはここで初めてスケルツォと明記した楽章を誕生させました。これも新たな試みです。その精神が他のソナタとの共通性を感じさせます。

第7番は、「悲愴」とほぼ同時期に書かれ、全編に「悲愴」と通じるものがあります。私は、これら4曲のソナタには、根底に深い悲しみが宿っているような感覚を抱くのです。どんなに明朗でも、どんなに華麗でも、その奥に深い悲しみが横たわっている。おそらく、この日の4曲を聴いてくださったお客さまは、私の真意を理解してくださると思います。私はとても大きく大きな存在であるベートーヴェンと音楽の旅を続けます。聴いてく

ださる方たちもその旅に同行してください。聴き終わった後は、何か自分のなかに変化が生まれるはずです。それが「音楽の力」ですから。

my hall myself

私にとつての神奈川県立音楽堂

初めて演奏したのは1996年11月30日で、シューマンとシューベルトを演奏しました。次は98年7月19日で、バッハとショパンを弾きました。とても古く、響きのいいホールだという印象が残っています。エミール・ギレリスやスヴァトスラフ・リヒテルがステージに立ったことがあるため、私にとって同じところで演奏することができ、とても光栄だと思います。今回は新しくなったホールでその響きを体感しながら、「旅」を楽しみます。

取材・文:伊熊よし子(音楽ジャーナリスト)
撮影:池上直哉



クロノス・カルテット



コンスタンチン・リフシツ



©Jean Baptiste Millot
スティーヴン・イッサーリス



©Luke Ratray
ギル・シャハム



神奈川県立音楽堂2020-2021 ヴィルトゥオーゾ・シリーズ

神奈川県立音楽堂

FOCUS

木のホールに響く、
名手たちの至高の音楽を
お楽しみください！

●コンスタンチン・リフシツ〈ベートーヴェンへの旅〉vol.2「悲愴」

2020年4月26日(日) 15:00

チケット発売中

出演:コンスタンチン・リフシツ(ピアノ)

全席指定 一般5000円 学生(24歳以下)2500円

シルバー(65歳以上)売切

○街なかトークカフェ 4月12日(日) 15:00

※詳細はP5の公演情報をご覧ください。

●ギル・シャハム ヴァイオリン・リサイタル

2020年6月25日(木) 19:00

出演:ギル・シャハム(ヴァイオリン) 江口 玲(ピアノ)

J.S.バッハ:無伴奏ヴァイオリン・ソナタ 第2番

フォーレ:ヴァイオリン・ソナタ 第1番 他

全席指定 S 6000円 A 5500円 学生(24歳以下)3000円

シルバー(65歳以上)5500円

KAmE会員先行2/15 一般発売2/29

●クロノス・カルテット〈テリ・ライリー「サン・リングス」日本初演〉

2020年10月3日(土)

出演:クロノス・カルテット 合唱団やえ山組(合唱)

全席指定 S 6200円 A 5700円 学生(24歳以下)3000円

シルバー(65歳以上)5500円

KAmE会員先行4/11 一般発売4/25

●スティーヴン・イッサーリス 室内楽プロジェクト

〈ロシアの唄と舞曲と悲歌〉

2021年1月30日(土)・31日(日) 各日15:00

出演:スティーヴン・イッサーリス(チェロ)

アンソニー・マーウッド(ヴァイオリン) コニー・シー(ピアノ)

I (1/30) ショスタコーヴィチ:チェロ・ソナタ 短調 Op.40

ラフマニノフ:《悲しみの三重奏》第2番 短調 Op.9 他

II (1/31) ラフマニノフ:チェロ・ソナタ短調 Op.19

ロソフスキー:ピアノ三重奏のための幻想的舞曲 Op.6 他

全席指定 S 6000円 A 5500円 学生(24歳以下)3000円

シルバー(65歳以上)5500円

【関連企画】主催:横浜市神奈川区民文化センター かなっくホール

●スティーヴン・イッサーリス 公開マスタークラス & 曲目解題コンサート

2021年1月29日(金) 18:30

会場:神奈川区民文化センター かなっくホール

公開マスタークラス受講生:上村文乃・笹沼 樹(カルテット・アマービレ)

料金:一般3000円

○イッサーリスプロジェクト3公演*セット券:12500円(通常15000円)

*〈ロシアの唄と舞曲と悲歌〉各日S席+「公開マスタークラス&曲目解題コンサート」の組み合わせ

チケットがなくなればかなっくホールチケットデスク(045-440-1219)にて取り扱い

KAmE会員先行9/1 一般発売9/19

*いずれの公演も学生券、シルバー券は枚数限定、チケットがなくなればのみ取り扱い

ヴィルトゥオーゾ・シリーズ 5公演セット券(リフシツ一般+他4公演S席)
29200円のところ24500円にて発売中

【関連企画】○街なかトークカフェ ○音楽堂建築見学ツアー

*いずれも詳細は決まり次第Webサイト等で発表します。

2019年にリニールオープンし、「美しい音響にさらに深みが増した」といわれる木のホール・神奈川県立音楽堂。2020年度も充実のプログラムで皆さまをお迎えします。音楽堂のメインプログラムでもあり、最高品質の音楽をお楽しみいただけるヴィルトゥオーゾ・シリーズでは、全5公演を開催。

4月のコンスタンチン・リフシツ(P2)5)による〈ベートーヴェンへの旅〉に続き、6月には世界中で活躍するヴァイオリニスト、ギル・シャハムによるリサイタル。完璧なテクニックと比類ない流麗な演奏

によるバッハの無伴奏ソナタからフォーレの傑作ソナタまで、まさに音楽堂の響きを堪能できるプログラムです。

10月には弦楽四重奏のあらゆる可能性を広げてきたクロノス・カルテットが登場。ミミマル・ミュージックの巨匠テリ・ライリーが、惑星探査機ボイジャーへのオマージュとしてNASAから委嘱された、合唱、宇宙からの映像と音響とのコラボレーション作品を日本初演します。

2021年1月には世界最高峰のチェリスト、スティーヴン・イッサーリスが音楽堂のために組んだ珠玉の室内楽プ

ロジェクトを二日間にわたって開催、かなっくホールと連携し、イッサーリスによるチェロのマスタークラスも開催します。

本公演のほか、今年度好評を得たヴィルトゥオーゾ・シリーズをもっと楽しむためのトークイベント(街なかトークカフェ)も開催するほか、公演当日開場前に予約不要・入場無料(音楽堂建築見学ツアー)も行う予定です。詳細は決まり次第、サイトやチラシで発表いたします。来年度も音楽堂を震わせる至高の音楽をぜひお楽しみください！

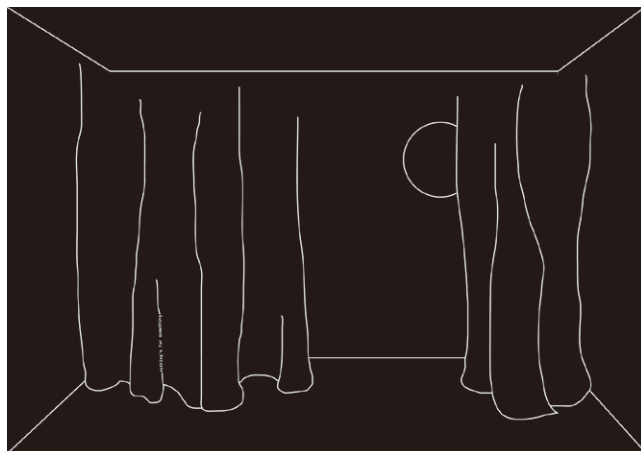


「イブイブ・ペルー：国境の身体」 エコ・スプリヤント

©Michael Tae

国際舞台芸術ミーティング in 横浜 2020 (TPAM in Yokohama 2020)

KAAT神奈川芸術劇場



「nothing's for something」 fieldworks/ハイネ・アヴダル & 篠崎由紀子

TPAM(ティーパム)は、①アジアと世界の舞台芸術の最新動向を伝える公募プログラム。②国内外の重要フェスティバル・劇場・芸術文化団体から数百名の舞台芸術関係者が集まる交流プログラム。③日本の新進アーティストにとって観客開拓・海外公演のチャンスとなる公募プログラム。の三つからなる、世界有数・国内唯一の国際的舞台芸術プラットフォームです。

5年間に渡るアジア・フォーカスの締めくくりとなる2020年は、ダンスと

身体表現に焦点を当て、舞台芸術の「核心」にあえて立ち戻りそれを問い直すプログラムを展開します。また、ほとんどのプログラムは一般のお客様もリーズナブルな入場料で鑑賞・参加いただけます。

KAAT神奈川芸術劇場ではアジアおよび世界の動向をいち早く反映している舞台芸術作品を上演いたします。

国際舞台芸術ミーティング in 横浜 2020 (TPAM in Yokohama 2020)

2020年2月8日(土)~16日(日)

[KAAT神奈川芸術劇場での主なプログラム]

- 2月9日(日)〈ホール〉 fieldworks/ハイネ・アヴダル & 篠崎由紀子「nothing's for something」
- 2月9日(日)~2月11日(火・祝)〈大スタジオ〉 劇団熊変「箱庭弁当」
- 2月10日(月)・11日(火・祝)〈中スタジオ〉 パドミニ・チェター「哲学的実演1&2」
- 2月12日(水)〈ホール〉 エコ・スプリヤント「イブイブ・ペルー：国境の身体」
- 2月14日(金)・15日(土)〈中スタジオ〉 中間アヤカ「フリーウェイ・ダンス」
- 2月15日(土)・16日(日)〈ホール〉 ピチエ・クランチェン「No.60」

[その他の会場でのプログラム]

情報は随時更新中。公式ウェブサイトをご覧ください。

※チケット料金、取り扱い先は公演ごとに異なります。

国際舞台芸術ミーティング in 横浜事務局 03-5724-4660 www.tpam.or.jp



劇団四季 ミュージカル「マンマ・ミーア！」

KAAT神奈川芸術劇場

3月28日(土)開幕！

劇場が巨大なダンスフロアと化し、観客が歌って踊るカーテンコール。世界的ポップスグループ「ABBA（アバ）」のヒットナンバーで綴られたミュージカル『マンマ・ミーア！』は、ギリシャの小さな島を舞台に結婚式前夜の母と娘の絆を描いた心温まる物語です。既存楽曲を並べて一つの物語に仕上げる「ジュークボックスミュージカル」の先駆けともいわれる本作。すべての曲がストーリーと見事にシンクロし、「歌」と「物語」という二つの魅力が観る者の心を躍らせます。

ハッピーでドラマティックな『マンマ・ミーア！』のストーリーを彩るのは、ABBAのヒットナンバー22曲。時を越えて今もなお輝き続けるサウンドは、年代を問わず誰もが一度は耳にしたことのあるものばかりです。初めからこのミュージカルのために書かれたのでは？と錯覚を起こしてしまうほどストーリーに溶け込んでいるナンバーが、人々の心にすーっと入り込み、観客を作品世界へいざないます。未婚の母ドナ、結婚を夢見る娘ソフィ、そして彼女らを取り巻く人々が、悩み苦しみながらもそれぞれの幸せの形を見つけ自由に生きる姿が描かれる本作。それぞれの場面でABBAの曲はどのような効果をも



劇団四季 ミュージカル「マンマ・ミーア！」

2020年3月28日(土)～8月10日(月・祝) ※6月30日公演分まで発売中。

KAAT神奈川芸術劇場 〈ホール〉

出演: 劇団四季

全席指定 S 11000円 A・サイドA 8800円 B・サイドB 6600円

C・サイドC 3300円 サイドイス付立見 3300円

劇団四季予約センター 0570-077489 (10:00~18:00)



たらしめるのでしょうか。

2002年東京初演以来、日本各地で大ヒット記録を樹立してきた『マンマ・ミーア!』。観劇後にはハッピーな気持ちで満たされ、エネルギーが湧いてくる……そんな作品です。世界を熱狂させたミュージカルの最高傑作を、どうぞお楽しみください。

〈ストーリー〉

20歳のソフィは、恋人スカイとの結婚式を控え、父親とバージノードを歩く



ことを夢見ています。母・ドナの昔の日記をこっそり持ち出して読んだソフィは、サム、ビル、ハリーというドナのかつての恋人たちをこっそり結婚式に招待してしまいます。本当のお父さんなら一目でわかるはず……。

そして迎えた結婚式前日——ドナの若かりし頃のバンド仲間、ターニャとロージーに続いてホテルに現れた3人の男。ソフィが招待状を出したかつての恋人が全員一度にやってきたのです。ドナは仰天、ソフィは本当の父親が誰なのかを探

り出そうとしますが、なんと全員が「自分が父親だ」と名乗り上げてしまいます。大混乱に陥ったソフィ。結婚式は刻々と迫ってきます……。

〈主なミュージックナンバー〉

「夢があるから」

「マンマ・ミーア」

「チキチータ」

「スーパートウルーパー」

「勝者が全てを」

「ダンシング・クイーン」



※写真は過去の公演より

4点とも 撮影:下坂敦俊

舞台芸術講座 オルガン「フーガの技法」～謎と魅力～

●第1回「フーガの技法」の謎と魅力に迫る～概論～

2020年2月16日(日) 14:00 <6階大会議室>

講師:那須田 務(音楽学者) 聞き手:荻野由美子

●第2回 フーガとはどんなもの?～楽曲分析～

2020年3月7日(土) 14:00 <6階大会議室>

講師:久行敏彦(作曲家) 聞き手:荻野由美子

●第3回 オルガン&チェンバロ 聴き比べ

2020年4月17日(金) 14:00 <小ホール>

講師:荻野由美子/早川幸子/柳澤文子(オルガン・チェンバロ)

全席自由 1回券1000円 通し券2000円

舞台芸術講座 チェンバロの魅力VII “Mélanger～混ぜる”

2020年3月21日(土) 14:00 <小ホール>

出演:大塚直哉(チェンバロ・お話) 宮田まゆみ(笙)

J.S.バッハ:パルティータ第2番 ハ短調 BWV826

一柳 慧:笙とハープシコードのための「ミラージュ」 他

全席指定 一般2000円 学生(24歳以下・枚数限定)1500円

[関連企画]終演後にチェンバロ公開レッスンあり

舞台芸術講座 オルガン「フーガの技法」& チェンバロの魅力

神奈川県民ホール



神奈川県民ホールが所有する二つの楽器、オルガンとチェンバロの魅力をたっぷり堪能できる二つの講座をご紹介します。

「フーガの技法」～謎と魅力～

「音楽の父」として誰もが知るJ.S.バッハの最高傑作「フーガの技法」を、2月から4月にかけて全3回にわたりお届けします。

第1回は「概論」。音楽学者の那須田務が「フーガの技法」の謎と魅力に迫ります。

第2回では、作曲家の久行敏彦が楽譜と音源を用いながら「楽曲分析」で「フーガの技法」が放つ魅力を分析します。最後を飾るのは、神奈川県民ホール・オルガン・アドバイザーの荻野由美子。早川幸子と柳澤文子、二人のオルガニストをゲストに迎え、「オルガン&チェンバロ聴き比べ」という実験的レクチャー・コンサートでこのシリーズを締めくくります。

チェンバロの魅力VII “Mélanger～混ぜる”

大塚直哉の演奏とわかりやすい解説が人気の「チェンバロの魅力」。第7弾は、Mélanger～混ぜるをテーマにお贈りします。「混ぜる」とは、異なったものが出会う新しいエネルギーを生み出すこと」と話す大塚氏。笙の宮田まゆみをゲストに迎え、一柳慧作曲の笙とハープシコードのための「ミラージュ」を演奏します。笙とチェンバロ、二つの楽器がどのようなエネルギーを生み出すか……ご期待ください。

松山バレエ団 新「白鳥の湖」全4幕

神奈川県民ホール



この1月に創設72周年を迎えた名門・松山バレエ団の総代表、清水哲太郎演出・振付による新「白鳥の湖」。白鳥たちの幻想的な舞い、絢爛豪華な舞踏会の場面など見どころ満載の超大作が、25年ぶりに神奈川県民ホールに登場します！ 新「白鳥の湖」は、神聖ローマ帝国を舞台にした壮大な愛の物語です。皇太子ジークフリー



森下洋子 ©Jun Takagi 堀内 充



2020年3月20日(金・祝) 15:30 <大ホール>

台本・振付・演出:清水哲太郎

音楽:P.I. チャイコフスキー

出演:森下洋子(公女オデット&黒鳥オディール)

堀内 充(皇太子・神聖ローマ帝国新皇帝ジークフリード)

松山バレエ団

指揮:河合尚市

演奏:東京ニューフィルハーモニック管弦楽団

全席指定 S 10000円 Sベア19000円

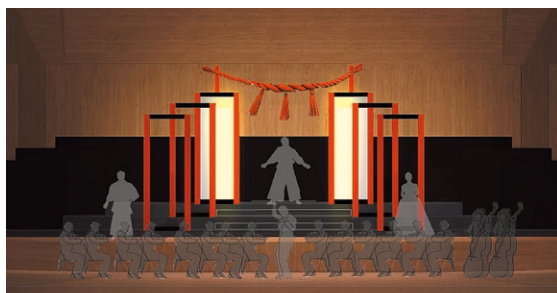
A 7000円 B 5000円 C 3000円

子ども・学生(3～24歳・枚数限定)2000円

※3歳から入場可(一人一枚要チケット)

ドと白鳥に姿を変えられた公女オデットは、湖畔で運命の出会いを果たし、死を賭して魔王に挑みます。主演は日本を代表するプリマで、高松宮殿下記念世界文化賞受賞者の森下洋子。ジークフリード役を務めるのは、ローザンヌ国際バレエコンクール・ローザンヌ賞受賞者で、国際的アーティスト・振付家の堀内充。長らく日本バレエ界を牽引してきたベテラン二人の初顔合わせが実現します。奇跡の共演を、どうぞお見逃しなく！





1幕1場「凱旋」のセットイメージ

designed by tamako☆

2020年2月29日(土)・3月1日(日) 14:00 *13:15~プレトーク

音楽監督:ファビオ・ビオンディ (指揮・ヴァイオリン)

管弦楽:エウローパ・ガランテ

演出:彌勒忠史

出演:ソニア・プリナ ヒラリー・サマーズ スンヘ・イム

ヴィヴィカ・ジュノー ロベルタ・インヴェルニツィ 他

全席指定 S15000円 A12000円 B売切 学生(24歳以下)8000円

*開場開演前 無料シャトルバスあり 詳細は音楽堂HPをご覧ください。

開館65周年記念 音楽堂室内オペラ・プロジェクト
バロック・オペラ ヘンデル「シッラ」全3幕
(イタリア語上演/日本語字幕付)日本初演

神奈川県立音楽堂

全編美しい旋律に満ちたオペラ「シッラ」は古代ローマの実在の暴君、ルキウス・コルネリウス・シッラをモデルとした、シッラの悪行と妻の愛による改心の物語です。ビオンディとエウローパ・ガランテの「シッラ」は2017年ウィーンをはじめ欧州各地でコンサート形式上演を重ね、絶賛されてきましたが、ついに日本のファン待望の装置衣裳付舞台上演が実現します。演出の彌勒忠史は初演に向け、日本の観客にもなじみやすい要素を採り入れたtamako☆による美術デザイン、エアリアルなど、あつと驚くプランを練り上げています。目と耳と心も満たす、音楽堂だけの歴史的舞台上演をお見逃しなく!

©ノゾヒロミチ(CAPSULEOFFICE)



ブルーオーロラ サクソフォン・カルテット

音楽堂アフタヌーン・コンサート
ブルーオーロラ サクソフォン・カルテット

神奈川県立音楽堂

軽妙なトークとともに、音楽を楽しむ午後をお届けするアフタヌーン・コンサートにブルーオーロラサクソフォン・カルテットが登場! パリで学んだサクソ界の天才、平野公崇が結成した4人組は、ソプラノ・アルト、テナー、バリトンのサクソフォンを自在に操り、多彩な音色を駆使した精緻で比類のないアンサンブルと美しいハーモニーで聴くもの、見るものを虜にします。今回も4人の繊細で幅広い表現力で、グループ名の由来となった武満徹「柳慧のためのブルーオーロラ」をはじめ、バッハ、ベートーヴェン、そして日本の歌まで、サクソの魅力全開で聴かせます! 当日はホワイエでマルシェ(入場無料10:00~夕方)も開催、往路のバスも運行します。ル・コルビュジエに師事した前川國男設計の開放感あふれる名建築、音楽堂で心地よい春の日をお過ごしください。

2020年3月20日(金・祝) 14:00 (マルシェ 10:00~)

出演:ブルーオーロラ サクソフォン・カルテット

平野公崇(ソプラノ) 田中拓也(アルト)

加藤里志(テナー) 本堂 誠(バリトン)

★本公演のテナー奏者は、加藤里志が出演いたします。

ヘンデル:私を泣かせてください

J.S.バッハ/平野公崇編:

平均律クラヴィーア曲集 第2巻 第1番プレリュード

J.S.バッハ/平野公崇編:主よ人の望みの喜びよ

ベートーヴェン/久保田麻里編:ピアノ・ソナタ第14番「月光」

武満 徹:一柳 慧のためのブルー・オーロラ

全席指定 一般3500円 学生(24歳以下)2500円

*開場開演前 無料シャトルバスあり 詳細は音楽堂HPをご覧ください。

第42回神奈川県合唱フェスティバル ~フォークロアの祭典~
=東京オリンピック・パラリンピック開催記念=
東京混声合唱団(アンセム・プロジェクト)と共に

神奈川県立音楽堂

神奈川県は合唱活動が盛んで、学生から熱練まで数多くの合唱団が熱心に活動しています。音楽堂でも毎年神奈川県合唱連盟によるフェスティバルが行われ、多くの団体が参加しています。今回のフェスティバルは東京オリンピック・パラリンピック開催を記念して「国際交流」をテーマに、世界の民謡や各国で身近に歌われている曲を取り上げる「フォークロアの祭典」として開催されます。第1部は応募合唱団がみずみずしい歌声を披露、第2部では東京混声合唱団が世界中で親しまれているアンセム曲を歌い上げます。そして第3部は、東京混声合唱団と第1部出演の合唱団が、一般公募の皆さんと合同演奏! 音楽堂とともに歌い、わがちあう心温まる1日をお楽しみください。



神奈川県合唱連盟2017年のワークショップより



2020年2月11日(火・祝) 14:00

出演:東京混声合唱団 キハラ良尚(指揮)

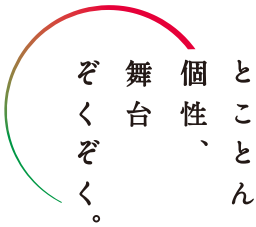
合唱団やえ山組、横浜室内アンサンブル、神奈川県中高合同

小田原少年少女合唱隊&マルベリー・チェンパークワイア、

清泉女学院中学校・高等学校音楽部

全席自由 一般3000円 高校生以下1000円

神奈川県合唱連盟 045-681-6033 (月・火・木・金12:00~16:00)



ともに生きる ともに創る 共生共創事業

神奈川県では、年齢や障がいなどにかかわらず、全ての人が舞台芸術に参加し楽しめる「共生共創事業」を実施しています。



FOCUS

横須賀シニア劇団「よっしゃ!!」・綾瀬シニア劇団「もろみ糍座」・ チャレンジ・オブ・ザ・シルバー 成果発表公演開催!



横須賀シニア劇団「よっしゃ!!」中間発表「こんな外郎売り観たことない!」

今年度新しく結成された横須賀と綾瀬のシニア劇団と安藤洋子によるダンスプロジェクト「チャレンジ・オブ・ザ・シルバー」が半年強の稽古を行い、3月に成果発表を行います。横須賀シニア劇団「よっしゃ!!」は中間発表「こんな外郎売り観たことない!」から2回目の公演「黒船がやってきた!!」を披露。横須賀市立青少年会館ホールと県民共済みらいホールで公演を行います。綾瀬のシニア劇団「もろみ糍座」も綾瀬市の特徴を生かした中間発表作品「ヤーアーーッ!」から2回目の公演になります。



横須賀シニア劇団「よっしゃ!!」成果発表公演
2020年3月7日(土)
県民共済 みらいホール

綾瀬シニア劇団「もろみ糍座」成果発表公演
2020年3月15日(日)
県民共済 みらいホール

体験型アートイベント
「チャレンジ・オブ・ザ・シルバー
-日常の身体から表現する身体へ-」
2020年3月21日(土)
県民共済 みらいホール

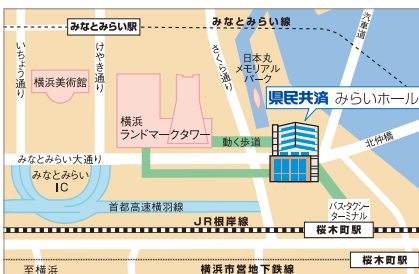
*詳細は共生共創事業のHPをご覧ください。

す。「チャレンジ・オブ・ザ・シルバー」は、劇場全体を使用した体験型アートイベント「チャレンジ・オブ・ザ・シルバー」日常の身体から表現する身体へ」を開催。「自分の身体で表現する」ということを実際に体感できるイベントとなっています。

稽古やワークショップを重ねることにパワーアップしていくシニアの皆さん、これからやってくる人生100歳時代を笑顔で明るく照らす、神奈川のシニアの皆さんの活き活きとした活躍を、どうかお楽しみください!



安藤洋子



access

県民共済 みらいホール 横浜市中区桜木町1-1-8-2 県民共済プラザビル1F

- JR 根岸線「桜木町」駅下車 徒歩約3分
- 横浜市営地下鉄「桜木町(県民共済プラザ前)」駅下車 徒歩約7分
- みなとみらい線「みなとみらい」駅下車 徒歩約10分

※一部事業について、別会場で開催するものもございますので、必ず会場をご確認ください。
※駐車場はございません。

主催: 神奈川県 協力: 神奈川県民共済生活協同組合 公式サイト kyosei-kyoso.jp
チケット予約: チケットかながわ 0570-015-415 (10:00~18:00)



「老いと演劇」 OibokkeShi

©Miki Minakata

2020年2月12日(水) 18:00

県民共済みらいホール

全席自由・入場整理番号付

一般 前売2000円 TPAMプロフェッショナル1800円



「老いと演劇」 OibokkeShi 「ポータブルトイレシアター」

演劇は介護をハッピーにするワークショップ!? 「老人介護の現場に演劇の知恵を、演劇の現場に老人介護の深みを」という理念のもと、高齢者や介護者と共に作る演劇公演を発表するOibokkeShi(オイボッケシ)。今回の公演は、老老介護に苦しむ老人が演劇と出会い、演じる知恵を介護に活かすはじめ、演劇に生きがいを見出していく様を描きます。認知症の妻を在宅で介護する看板俳優・岡田忠雄(93歳)の虚実入り混じる日常を完全舞台化!



インテグレイテッド・ダンス・カンパニー 響-Kyo

©Naoshi Hatori

2020年2月15日(土) 18:00・16日(日) 15:00

県民共済みらいホール

全席自由 一般 前売3500円 当日4000円

学生・障がい者割引 前売3000円 当日3500円



第7回 インテグレイテッド・ダンス・カンパニー 響-Kyo 公演 「東京の人々」「隠岐からの手紙」

身体障がいのある舞踊家とない舞踊家とによる日本初のプロフェッショナルなダンス・カンパニーである、インテグレイテッド・ダンス・カンパニー響-Kyoは「東京の人々」と「隠岐からの手紙」のダブル公演を行います。「東京の人々」は日本での活動も多く、過去に瀬戸内国際芸術祭において公募大賞を受賞したディエー・テロン振付作品の再演。「隠岐からの手紙」は手話やマイムを活かした創作などにも携わるアティーナ・ヴァーラ振付による隠岐諸島に伝わる民舞に想を得た作品です。車椅子を利用するダンサーを交え、多様な身体性を活かした新しい舞踊表現を自撃してください!



シルヴプレ

2020年2月29日(土)・3月1日(日) 各日15:00

県民共済みらいホール

全席自由 一般 前売2800円 当日3300円

共生共創チケット5000円

(おひとりでの来場が困難な方のためのペアチケット)



パントマイム シルヴプレ 結成二十周年アニヴァーサリー公演 「廿・春いちヴァン-ふりかえれヴァン・Best Vingt」

ヨコハマ大道芸など全国の大道芸フェスティバルでお馴染みの、柴崎岳史と堀江のぞみによるパントマイムユニット「シルヴプレ」。国内のみならず、フランスをはじめ世界中のフェスティバルで大活躍中の二人が繰り広げる渾身の劇場公演です。

2000年の初ライブから、20年。今まで出会った全ての皆さまと物事に感謝して、今までの作品をたっぷりと内容を変えながらお届けする2公演。舞台作品、大道芸作品、諸々入り乱れる二日間のアニヴァーサリー。

知れば、
知るほど、
好きになる

演劇の小箱

ブロードウェイとウエストエンド

ニューヨークのブロードウェイといえば演劇ファン憧れの地ですが、“ブロードウェイ”という町が存在するわけではありません。本来はマンハッタンを縦断する大通りの名前。その通りを中心としたミッドタウン地区にある40の劇場を“ブロードウェイ・シアター”、あるいは単に“ブロードウェイ”と呼んでいます。いずれも座席数が500席以上の劇場で、有名人・話題作が目白押し！ここで上演される作品が、年に一度開催されるトニー賞の対象になります。

それに対して、座席数が100～499席の劇場を“オフ・ブロードウェイ・シアター”、100席未満の小劇場を“オフ・オフ・ブロードウェイ・シアター”と呼

び、マンハッタンのあちこちに散在しています。作品にもよりますが、一般的にオフ・ブロードウェイ作品は、ブロードウェイ作品の10分の1以下の低コストで製作され、その分チケット代も安い。若手クリエイターによる実験的な作品も多く、掘り出し物を探す感覚で楽しむことができます。なかにはオフ・ブロードウェイで評判を呼び、ブロードウェイに昇格した作品



1999年に「マンマ・ミーア」が初演されたウエストエンドのプリンス・エドワード・シアター

も。たとえば「コーラスライン」や「レント」、近年では社会現象を巻き起こした「ハミルトン」もオフ・ブロードウェイからのスタートでした。

一方、ロンドンの劇場街といえばウエストエンド。こちらは地区の名前ですが、そのなかに40の劇場があり（小劇場を除く）、古くは17世紀に建てられたものも。ここから数え切れないほどの世界的なヒット作が生まれており、「キャッツ」や「オペラ座の怪人」、3月にKAAT 神奈川芸術劇場で開幕する「マンマ・ミーア！」もウエストエンド生まれ。ブロードウェイと並ぶミュージカルの二大聖地であり続けています。

文・浮田久子

楽器ミュージアム

ファゴット

オーケストラの中ほどに上に向かって突き出す長い木管。それが木管楽器群のなかで一番大きく、一番低い音を出すファゴットです。高さは135cmほどですが、管は二つ折りになっていて全長は約260cm（重量は約3kg）もあります。この長さのおかげで、音域は3オクターブ以上もあります。首からストラップで楽器を吊るし斜めに構えて、両手の10本の指全部を使って演奏します。

音を出すには、オーボエと同様、上下に重ねた2枚（ダブル）リードに息を吹き込むのですが、リードはオーボエにはないハンガーのフックのような形状の細い金属の管（ボーカー）につなぎ、それを本体に取り付けま

す。リードから吹き込んだ息は、ボーカーから本体の下に進み、一番下でUターンして開口している上のベルに向かって上がっていきます。ボーカーの先端の内径は約4mm、ベルの内径では約40mmと、管の内径は少しずつ広がっています。

ファゴットは、伸びやかで深みのある低音でオーケストラの壮大な響きを支え、時に歯切れの良いコミカルな表現から悲痛な響きまで幅広い表現力に優れ、300年以上昔からクラシック音楽には欠かせない楽器となってきました。

ちなみにこの独特な響きは、他の管楽器であればまっすぐ開ける指穴を斜めにくり抜くことで生まれます。

斜めの指穴を押さえるキーは、かつては3、4個だったが、今日では、穴の形状はそのまま20個以上のキーが装着されている



とはいえこの開け方は、響きを狙ったものではなく、長い本体で指穴の位置が遠くなるため斜めにして指に近づけるためのものでした。19世紀に音量を大きくしようとして本体を金属にし、まっすぐな穴にするといった改良が施されましたが、そうするとあの独特の響きが出ないことが判明します。こうしてファゴットは木製の管に戻り、斜めの穴を残して、その響きを継承していったのです。



イラスト：遠藤裕喜奈

ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン 「恋人に寄す WoO 140」

1827年3月26日、ベートーヴェンはウィーンで亡くなりました。葬儀後、友人たちは遺品の整理を行います。その時、秘密の小箱に大切にしまわれた3通の手紙を発見し、驚愕します。それらは手紙の相手に「わが天使」「わが全て」「わが不滅の恋人」と呼びかける熱烈なラブレターだったのです。

その「不滅の恋人」は、イニシャルだけしか記されておらず、誰あてに書かれたのか不明でした。最近の研究で、「不滅の恋人」はアントーニア・プレントナーノという女性が有力視されているようです。

1798年、18歳のオーストリア貴族の令嬢アントーニア・ビルケンシュトックは、イタリア系の富豪フランツ・プレントナーノと結婚します。しかし、嫁ぎ先のフランクフルトでの商家の生活になじめず、やがて重度の心身症を患うのです。1809年、彼女は父の看病を理由にウィーンに戻り、父の死後も遺産の整理を口実にウィーンにとどまり続けます。この間にベートーヴェンと知りあったのです。病に臥すアントーニアをしばしば見舞いに訪れたベートーヴェンは、隣室でピアノを弾いて彼女を慰めたといいます。

1811年の「恋人に寄す WoO140」は、アントーニアのために作曲されたもの。この曲の第一稿はギターまたはピアノ伴奏とされていますが、アントーニアはギターをたしなむ女性でした。さらに、この曲の自筆譜にはアントーニアの筆跡で「わたしのお願いで作者から」との書き込みがあります。

しかし、なぜ二人は結ばれなかったのでしょうか。不滅の恋人の手紙が書かれたちょうどその頃、アントーニアは殆ど別居同然であった夫フランツの子を妊娠したのです。これを機に夫は妻との関係を修復しようと努め、夫人も生まれてくる子どもを想いベートーヴェンから去っていきます。

「不滅の恋人」の手紙から11年後、ベートーヴェンは晩年の傑作である「ディアベリ変奏曲」をアントーニアに捧げています。とはいえ、「不滅の恋人」は誰なのか、真実は今も闇の中です。

ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン Ludwig van Beethoven (1770～1827)
ドイツの作曲家。楽聖と呼ばれる。音楽家を職人・貴族の奉公人から芸術家に変えた人物。自ら「貴族はいくらでもいるが、ベートーヴェンはひとりしかいない」と言った。代表作は交響曲第5番「運命」、交響曲第9番、ピアノ協奏曲第5番「皇帝」、ピアノ・ソナタ「月光」など多数。

Creative
Neighborhoods
街と
住まい

第10回

「左近山団地」
自然を資源に開かれたアイディアが
団地を活性化し、クリエイティブに再生する

「左近山団地パークプロジェクト」は、メディア(媒介)となって人々をつなぐ

撮影：藤岡泰寛



ポリカーボネートを使った住居内の窓の断熱効果実験

寺田真理子

横浜国立大学都市イノベーション研究院准教授。キュレーター。1990年日本女子大学家政学部住居学科卒業。90-99年鹿島出版会SD編集部。99-2001年「Towards Totalscape」展(オランダ建築博物館)、02年「ルイス・バラガン」展(東京都現代美術館)のキュレーション、企画を担当。07年～横浜国立大学大学院「Y-GSA」特任講師。18年～現職。主な共著に『Creative Neighborhoods—住環境が社会を変える』(誠文堂新光社、2017年)。

横浜市旭区の左近山団地は、UR(独立行政法人都市再生機構)が管理する賃貸住宅と分譲住宅として1968年に建てられ、住戸数約4800戸、住棟約200棟に約8900人が住む巨大団地である。左近山団地でも居住者の高齢化や建物の老朽化が進み、空き家も年々増え続けている。このような状況の中、左近山団地中央地区(分譲街区の約1300戸)では横浜市の「団地再生支援事業」の対象として2014年に選定され、翌年の2015年には管理組合が主体となって、空き家活用、オープンスペースの活用を求めた広場の再整備コンペを開催した。最優秀案には、団地をまるごと公園化するという、ランドスケープ・アーキテクツの熊谷玄さんの事務所STGKが企画した「左近山ダンチパークプロジェクト」が選ばれた。この提案では、団地内の空き家住戸、そして自然環境を利用した外部の共有スペースにさまざまな人が「集まる」ためのユニークな提案がなされた。外部の共有スペースでは、歩く目的をつくる「さんぽみち・みち案内」、住民が共同で育てる「みちばた菜園」、ピクニックの場として利用する「左近山プレート」、また団地内の空き家では「図書館&勉強部屋」「趣味の家」「シェアストレージ」などが提案され、コ

ミュニティの活性化や子育て世代の流入が期待された。プロジェクトの設計ではワークショップが開催され住民の意見を聞きデザインに生かされ、近隣の小学校の子供たちも参加して2017年に広場「左近山みんなのわ」が出来上がった。

横浜市はその後大規模団地再生事業を旭区で立ち上げ、2017年には旭区UR、そして横浜国立大学の3者間で左近山団地における大学による地域活動支援事業に関わる連携協定を締結。学生は団地に入居し、地域・団地の活性化に協力することで地域活動費が助成される仕組みができた。学生たちは組織「サコバ」を立ち上げ、商店街や自治会、福祉活動拠点を組織するNPO法人「ほっとさこんや」など左近山団地を管理・運営する人たちと共に、地域を盛り上げる活動を続けている。住まいにおいては半透明の素材を窓に取り付けて断熱効果を高める実験に取り組む。左近山団地の緑豊かな自然環境は、住民と外部の人たちが連携したパークプロジェクトや学生居住などの創造的なアクションを生み、世代を超えた住民の交流を育む重要な資源である。資源を活かした「多様な世代や人々による運営組織」と「空間の更新」は、再生の鍵となって団地を活気づけ、新たな価値を生む。



境内に集合した山車。この中で寄祭囃子は奏される

住所: 神奈川県足柄上郡松田町寄2547
交通: 小田急線「新松田駅」またはJR御殿場線「松田駅」下車、
小田急線「新松田駅」前より富士急行湘南バス「寄」行きで「支所前」下車徒歩約1分
日程: 2020年3月7日(土)
お問合せ: 松田町観光経済課 0465-83-1228



かながわ 芸能 歳時記

第23回

北条政子ゆかりの大銀杏に鳴り響く祭囃子 寄祭囃子 (足柄上郡松田町／寄神社／3月)

松田の寄祭囃子は、毎年3月の第二土曜
日、寄神社の例祭で神輿の渡御に伴って演
奏されます。町の無形文化財です。

寄神社は、かつて神仏混交の寺社で弥勒寺と呼ばれた禅刹で、莊園を持つほどの大寺でした。鎌倉時代の歴史書「吾妻鏡」には、建久3年(1192)8月9日、將軍源頼朝が正室北条政子の安産祈願のために、特使を参拝させたことと記されています。境内に立つ樹齢800年といわれる巨大な銀杏は、その時に植えられたと伝えられ、幹の空洞には、安産の神である「火遠理命」と豊玉姫が祀られています。祭りの当日は、傘鉾を立てた色とりどりに飾られた4基の山車が境内に集合します。山車は四つ車一層式で、見事な彫刻が施され、文政年間(1818〜29)に制作されたもの。笛・宮太鼓・締太鼓の囃子連が乗り込み寄祭囃子を奏します。それを合図に白装束の厄年(42歳)を迎えた男衆の担ぐ神輿行列が町へと出発するのです。

●同時期(2、3月)開催のその他の祭り
田打舞神事(高座郡寒川町／寒川神社／2月17日)
湯立獅子舞(倉根町仙石屋／諏訪神社／3月27日)

more! カナガワ

神奈川フィルハーモニー管弦楽団

定期演奏会音楽堂シリーズ第16回 モーツァルトへのオマージュ

2020年2月22日(土) 15:00 神奈川県立音楽堂

川瀬賢太郎(指揮) 菊池洋子(ピアノ)

モーツァルト／歌劇「魔笛」より序曲 細川俊夫／月夜の蓮

モーツァルト／ピアノ協奏曲第23番

全席指定 S 4000円 A 2500円 B 1500円 ユース(25歳以下)当日のみ1000円

神奈川フィル・チケットサービス 045-226-5107 (平日10:00-18:00)

www.kanaphil.or.jp/ @kanagawaphil @instagram.com/kanagawaphil

神奈川近代文学館

企画展・収蔵コレクション展18「没後50年 獅子文六展」

2019年12月7日(土)〜2020年3月8日(日) 開館時間: 9:30-17:00(入館は16:30まで) 休館日: 月曜日(1/13、2/24は開館)、12/28〜1/4

横浜に生まれ、昭和を代表する流行作家として一世を風靡した獅子文六(1893〜1969)。本展では小説家として、演劇人として、激動の昭和を生きたその生涯と、エスプリとユーモアにあふれる作品の数々を紹介いたします。観覧料: 一般500円(65歳以上、20歳未満割引あり/中学生以下無料) TEL.045-622-6666 www.kanabun.or.jp

神奈川県立近代美術館 鎌倉別館

企画展「生誕120年・没後100年 関根正二展」

2020年2月1日(土)〜3月22日(日)

開館時間: 9:30-17:00(入館は16:30まで) 休館日: 月曜日(2/24は開館)

観覧料: 一般700円(65歳以上、20歳未満割引あり/中学生以下無料)

TEL.0467-22-5000 www.moma.pref.kanagawa.jp/

神奈川文化課

かながわマゲカル演劇フェスティバル2020(マゲフェス'20)

2020年3月の1ヵ月間、「かながわマゲカル演劇フェスティバル2020(マゲフェス'20)」を開催します。全国から選ばれた8団体が賞金100万円をかけて表現の限界に挑戦する「かながわ短編演劇アワード2020」を始めとして、「かながわミュージカルアワード2020」や「マゲカル・ハイスクール演劇フェスタ」など、さまざまな舞台公演を開催します。2020年2月29日(土)〜3月31日(火)

料金: 公演により異なる(一部無料公演あり)

https://www.pref.kanagawa.jp/docs/yi4/magfes20.html

TEL.045-210-3806 (県文化課)

REVIEW

神奈川県民ホール・オペラ・シリーズ2019 グランドオペラ共同制作

ビゼー作曲 オペラ「カルメン」

2019年10月19日(土)・20日(日) 神奈川県民ホール〈大ホール〉

指揮:ジャン・レイサム=ケーニッック 演出:田尾下 哲 管弦楽:神奈川フィルハーモニー管弦楽団

出演:[カルメン]加藤のぞみ/アグンダ・クラエワ [ドン・ホセ]福井 敬/城 宏憲 [エスカミーリョ]今井俊輔/与那城 敬 [ミカエラ]高橋絵理/嘉目真木子



©林喜代種

今年の共同制作オペラ・シリーズは、県民ホール、愛知県芸術劇場、札幌文化芸術劇場hitaruの三つの劇場と、東京二期会など四つの芸術団体が連携し、「カルメン」を上演。ジャンルを超えて多彩に活躍する演出家・田尾下哲が、舞台を19世紀スペインから21世紀アメリカのショービジネスの世界に置き換え、スターを夢見る野心的な女優カルメンの生涯を見事に描き、聴衆を魅了させました。演奏は、ウィーン国立歌劇場など世界の劇場でタクトをとるジャン・レイサム=ケーニッック率いる神奈川フィルハーモニー管弦楽団が好演。斬新な舞台に客席からは、「ブラボー」の大喝采とブーイングの声が入り混じる活気ある雰囲気幕を閉じました。終演後には興奮冷めやらぬお客様の生の声に演出家が自ら答える機会を設け、熱いディスカッションが繰り広げられ、オペラ界に一石を投じる公演となりました。

お客様の声

翻案演出には「おっ」と思いましたが、めずらしく気に入りました。セリフを多く残していたのもよい、すごくおもしろく心を動かされる舞台でした。出演陣 Bravissimo。(50代女性)

ジュニアコーラスの音が良かった。オーケストラのストリングスが綺麗でした。(60代女性)

演出が考え抜かれていてとても良かった。実験が成功したかは分からないが、舞台が今に移ることで考えさせられるものとなった。(20代男性)

公益財団法人神奈川芸術文化財団をご支援いただいている方々

公益財団法人神奈川芸術文化財団では、賛助会員制度を始めとしたさまざまなご支援の仕組みを通じて、広く皆さまからご寄附・お力添えをいただいております。

公益財団法人神奈川芸術文化財団 賛助会員

法人賛助会員 株式会社アクトエンジニアリング/アサヒビール株式会社/アズビル株式会社/学校法人岩崎学園/株式会社ヴォートル/株式会社エス・シー・アライアンス株式会社/NHKアート/株式会社勝烈庵/一般財団法人神奈川県教育福祉振興会/公益財団法人神奈川県結核予防会/神奈川県信用保証協会/株式会社神奈川孔文社株式会社/神奈川保健事業社/神谷コーポレーション株式会社/川崎北ロータリークラブ/川本工業株式会社/かをり商事株式会社/株式会社共栄社/株式会社ケイエスピー株式会社/KSP/株式会社合同通信/コトブキシーティング株式会社/株式会社シグマコミュニケーションズ/株式会社ジェイコム湘南・神奈川横浜テレビ局/株式会社清光社月島機械株式会社/株式会社テレビ神奈川/東工株式会社/ナイス株式会社/株式会社日建設計/日産自動車株式会社/日産商工株式会社/日総ブレイン株式会社/日本発条株式会社株式会社野毛印刷社/パナソニックESエンジニアリング株式会社/平安堂薬局/株式会社ホテル、ニューグランド/一般社団法人本牧関連産業振興協会/丸茂電機株式会社三沢電機株式会社/森平舞台機構株式会社/ヤマハサウンドシステム株式会社/株式会社有隣堂/株式会社豊商會/株式会社ユニコーン/株式会社横浜アーチスト横浜新都市センター株式会社/横浜信用金庫/弁護士法人横浜パートナー法律事務所/横浜ビルシステム株式会社/株式会社ワイイーシーソリューションズ(匿名:2社) 永年個人賛助会員 川村恒明 個人賛助会員 味田健一/岩間良孝/岡田博子/小川 浩/黒瀬博晴/小山明枝/高岡俊之/中澤守正/橋本尚子/藤原靖也/三宅浩二/渡邊政彦(匿名:3名)

協賛・協力

能舞台協賛 ナイス株式会社

協力 神奈川総合設備株式会社/神奈川トヨタ自動車株式会社/株式会社崎陽軒/株式会社野毛印刷社/FJホールディングス株式会社/三菱地所株式会社(敬称略 2019年12月1日現在)

ご寄附・ご協賛・ご協力のお申込み・お問合せ: 本部経営企画課 045-633-3760 www.kanagawa-arts.or.jp/support/



神奈川県では、文化芸術の魅力で人を引きつけ、地域のにぎわいをつくり出す、マグネット・カルチャー略して「マグカル」の取組を推進しています。

マグカルQ

人生的一幕を、観に行こう。

神奈川文化プログラム



劇場の達人 座席の座り方

え・ユキナ



Kame かながわメンバーズ 登録無料!
KANAGAWA members メールマガ無料配信
チケットの先行予約が可能
登録は WEB で! www.kanagawa-arts.or.jp/kame

神奈川芸術プレスはここにあります。
神奈川県内の主な公共施設の情報コーナー、首都圏の公共ホール・公立図書館・博物館・書店・銀行等に配架しております。
WEBでも読めます! www.artspress.jp

MAGCUL 神奈川県発、文化発信ポータルサイト
MAGCUL ドット ネット
MAGCUL.NET



神奈川トヨタは、地域社会に貢献する活動の一環として
「かながわ水源の森林づくり」に企業参加しています。



PRIUS

神奈川トヨタ

神奈川トヨタ様相談センター
0120-212119
<http://www.kanagawatoyota.com>

編集後記

共生共創事業は、2・3月にさまざまな成果発表や公演が開催されますのでご注目ください! (お亀) 年末年始はいかがお過ごしだったでしょうか? 今年もよろしくお願ひします。(塚) 今年はベートーヴェン生誕250周年。音楽堂のベートーヴェンが春が始まる。(倉)